

## 嬉野特別行事「桜の大木の枝払い処理作業」

実施月日:平成24年11月5日(月)

場所:嬉野社会福祉会館

参加者:大小出勝次、佐々木基義、国保明、今井紀行、山田俊雄

地域の大小出勝次さんから呼びかけされ、作業に参加しました。

最初に、全員でストレッチ体操。

その後、福祉会館に作業開始にあたって、ご挨拶。

作業前に持ち寄った諸道具類を庭に搬入。

そして、作業方法、手順、分担など協議しました。



屋上から、建物よりに伸びている枝にロープを掛け固定し、高枝切りチェンソーで、切れ目を入れ、ロープを引き、折り、ぶら下がってから、引き落とします。

手が届く時は枝をつかんで切り離して、屋上に引揚げ、下へ落としました。

作業担当(国保、山田)



ロープに結んだ枝を切り離してから、ゆっくりと下へロープを緩めながら、降ろしています。

ロープは枝に1回廻してあります。(操作者:国保明)



地上にぶら下げながら  
降ろしています。

中間張り出しベランダに  
佐々木基義さんが立ち  
下に居る人に注意の指示。



下から2段の伸縮ハシゴを掛け、幹に固定し、  
大小出勝次氏が幹の枝分かれした所に登り、枝切りの準備をします。  
安全帯は当然ながら準備し、装着し、枝に結ばれ、万々に備えます。

屋上から切れる枝処理は完了しています。



ぶら下げる個所にロープに滑車をつけ、枝に結んでおきます。  
切り落とす前に、切り落とす枝にロープを結び、ロープをぶら下げ様に取りつけた滑車に通します。  
小型チェーンソーを樹上にロープで引揚げ、太い枝に切り目を入れ、下からロープを引き、枝を折ります。

切り離しは、手鋸を使いました。  
(樹上作業担当は大小出勝次さん、折り曲げ作業は下に今井紀行、国保明さんの二人、ロープは下の別の樹の幹に巻き付け、切り落とされる枝の重力で生じる急激な衝撃に備えます。)



上手くぶら下げられました。



建物側の枝はほとんど切り落とされ  
すっきりしています。



切り落とした枝は、素早く軽トラに積み込み  
搬出に備えます。

(佐々木基義さんの軽トラに積み込み中)



作業終了後、記念撮影  
(左から大小出勝次、今井紀行、国保明、佐々木基義、撮影者:山田俊雄)

## 反省

- ①建物の窓は大きく、ガラスを破損しない様、注意が必要であった。
- ②下に、駐車場が配置され、駐車中の車があったが、出来れば、駐車は作業当日は、させない配慮をすべきであった。  
(万一、傷をつけないために)
- ③枝落下付近にある、地上建造物には覆い等で保護すれば良かった。
- ④2段梯子は、切り落とし作業中は、外して落下位置付近から遠ざけるべきであった。(太い幹の切り降ろしの際  
当って一部変形した)

記録・報告者:山田俊雄